臨床研究に関するお知らせ

野田産婦人科医院では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名:日本人経産婦に適合する分娩経過曲線作成に関する研究

1. 研究の概要

現代日本人初産婦の分娩経過について分娩経過曲線の作成がなされている(鈴木、2010)が、経産婦の分娩経過曲線についての報告はない。このことから、現代日本の経産婦の分娩第 1 期の経過を調べることは、分娩の基礎的情報として有用です。

2. 目的

現代日本の経産婦の分娩第1期の経過から分娩曲線を作成し、フリードマン曲線(Labor in multiparas; a graphicostatistical analysis.1956)およびZhang の分娩曲線(The Natural History of the Normal First Stage of Labor.2010)と比較し、日本人経産婦に適合する分娩経過曲線を作成する。なお、この研究は、分娩期の助産ケアに関連する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から平成30年3月まで行われます。

4.対象者

平成21年1月から平成25年12月に本院に入院され、出産された経産婦の方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、年齢、分娩歴、妊娠経過、分娩時週数、分娩所要時間等の分娩経過 に関する情報を利用させて頂き、これらの情報をもと日本人経産婦に適合する分娩経過曲線を作成し、 その有用性を検討します。

本学における情報の管理責任者:宮崎大学医学部看護学科小児・母性看護学講座 講師 水畑喜代子 提供元施設名称:野田医院 責任者氏名:野田俊一

6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や看護学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

10.参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。また、参加拒否をしたい場合は平成27年2月28日までに申し出てください。

11. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部看護学科小児・母性看護学講座 講師 水畑喜代子 電話:0985-85-9833 FAX:0985-85-9833